

2030（令和 12）年までに、家庭から出る

可燃^{かねん}ごみの^{りょう}量を基準値^{きじゅんち}1人1日あたり

532g を 30% (3/10) 減らすよ

532g^{-160g} → 372g (30%^{げん}減)

※可燃ごみ＝燃えるごみ ※3/10 = $\frac{3}{10}$



実は去年までに 100g 減ったので
 残りは 60g、毎日1人
 卵（たまご）1個（こ）分
 のごみを減らそう！ Mサイズ



ごみを減らすとどんないいことがあるのかなあ？

地球温暖化^{おんだんか}を防止^{ぼうし}できる（二酸化炭素^{にさんかたんそ}が減る）

ごみを燃やすと地球温暖化の原因（げんいん）となる二酸化炭素が出る
 ごみが減れば、出る二酸化炭素が減り、地球温暖化を防（ふせ）げる

資源^{しげん}を節約^{せつやく}できる

ごみを燃やすには石油などの資源を使う
 ごみが減れば、使う資源が減り、節約できる

子どもたちの負担^{ふたん}が減る

ごみを燃やすには、お金がかかる

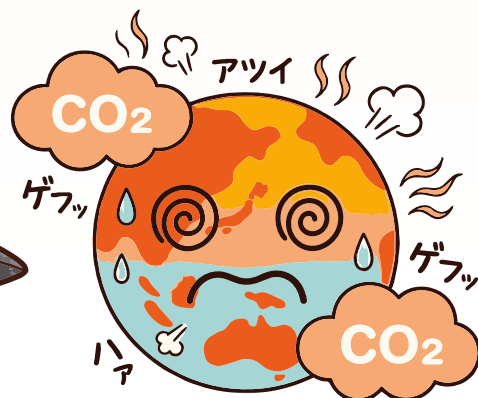
ごみが減れば、使うお金が減り、将来的（しょうらいてき）に子どもたちの負担が減る

最終処分場^{さいしゅうしょぶんじょう}（埋立地^{うめたてち}）が長く使える

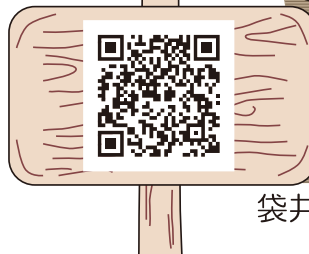
ごみを燃やした後の灰（はい）は、最終処分場に埋め立てる

最終処分場は、全国で不足（ふそく）している

ごみが減れば、最終処分場を長く使えるようになる



9億円



袋井市のごみ処理に
 かかるお金